

巻頭言

学校組織マネジメント力の向上について



岡山大学教育学部 教授 北神正行

学校に組織マネジメントの手法を取り入れる必要性が指摘されている。具体的には、計画(Plan)－実施(Do)－評価・点検(Check)－行動(Action)という一連のマネジメントサイクルを実働させることによって、学校の改善・活性化を図ろうとするものである。

組織マネジメントとは、①求める目的に向かって効率的・効果的に組織全体が動くために②組織内外の刻々と変化する環境からの規制作用や影響に対して的確な情報解析をもとに、それらをうまく受け入れたり回避したりしながら③内外の資源(人的、物的、財的、情報、ネットワーク等)や能力を統合・開発し④人々の活動を調整することを意味する。

ここには、近年進められつつある学校経営改革の中で、学校の裁量権限の拡大を通じた学校の自律性確立のもとで、学校の経営責任の明確化を図るとともに、保護者や地域社会に対して説明責任を果たしながら、外部の信頼と協力のもとで新たな学校づくりを進めていこうとする背景がある。学校を真の意味での組織体として経営していくことの必要性とそのための経営手法、組織開発の方法論としての組織マネジメントの導入である。

これからの学校においては、学校としての独自のビジョンをもち、創意工夫による特色ある教育活動を創出し、計画を立て、実施し、評価する、さらに自己点検・自己評価の結果を公開しアカウンタビリティ(説明責任)を果たす、という一連の組織マネジメントを確立することが絶対条件となっているといっても過言ではない。こうした学校づくりを進めていくためには、何といてもスクールリーダー(校長・教頭)自身の組織マネジメント力が不可欠となる。学校や教育を取り巻く現状を的確に分析しながら、学校の課題解決に向けてスクールリーダーとして何を感じ、何を捉えていくのかというマネジメント感覚とそれを具体化するマネジメント・スキルが必要である。

経営は目標や方針を定め、それを組織を通して達成する計画的で継続的な活動である。学校が名実ともに経営体となることが期待されている現状において、組織マネジメントは新しい時代の学校づくりに必然的な課題だといえる。学校の「これまで」、「現在」、そして「未来」に対する「問い」に基づきながら、学校としての将来を展望し、その実現の可能性を視野において具現化を図る力、言わば、「組織としての学校力(学校力)」をいかに高めていくかが学校に課せられた大きな課題だといえる。

経営は目標や方針を定め、それを組織を通して達成する計画的で継続的な活動である。学校が名実ともに経営体となることが期待されている現状において、組織マネジメントは新しい時代の学校づくりに必然的な課題だといえる。学校の「これまで」、「現在」、そして「未来」に対する「問い」に基づきながら、学校としての将来を展望し、その実現の可能性を視野において具現化を図る力、言わば、「組織としての学校力(学校力)」をいかに高めていくかが学校に課せられた大きな課題だといえる。

目次	○巻頭言 P.1	○カリキュラム開発を支援します! P.4
	○研修講座だより③ P.2	○「教育センターの事業に関するアンケート」結果	... P.5
	○初任者研修だより P.3	○教育センターひろば P.6

研修講座だより③ 12月までに実施した研修(一部)の概要をまとめました

体力づくりに係る研修講座

主 題 「体力向上と横断的な学習プログラムの開発」

講座の概要

第1日は広島大学大学院教育学研究科教授 木原成一郎先生から、子どもたちの体力の現状及び小学校体育科における授業実践事例等をもとに体力の向上に向けての横断的な学習プログラムをどのように開発すればよいのかということについて講義していただきました。第2日は小・中学校における体力づくりの取組について実践発表をしていただきました。ここでは第2日の実践発表の内容について紹介します。



指導者 安北小学校教諭 上田 晃三, 大林 泰敬

五日市観音中学校教諭 太田 直之

安北小学校の体力づくり

- 「元気な体をつくろう」
毎月、食事・運動・睡眠などについて生活を見直す週を設ける。
- あらたにタイム(※「あらたに」は学区の山の名称からネーミング)
週1回、始業前運動を位置づけ、ウォーキング、なわ跳び運動などを継続して行う。
- 教科指導
体育科の授業において準備運動に走・跳運動を取り入れる。全教職員で短距離走の指導についての研修会を行う。

五日市観音中学校の体力づくり

- 保健体育科
・運動量を確保するための工夫をする。
・毎時間、補強運動を継続して行う。
- 健康をテーマとした学習
・体について調べ、レポートを作成する。
・自己の成長の過程を記録する。
- その他
・始業前、昼休憩に自主的な運動を行う。
・各部活動における取組を行う。



心の教育に係る研修講座

主 題 「他人を思いやる心と心の教育の充実」

講座の概要

第1日は広島大学大学院教育学研究科助教授 朝倉 淳先生から、「他人を思いやる心」とは何か、また「心の教育」の学習プログラムをどのように開発・展開していけばよいのかについて、「感覚」「想像」「体験」をキーワードにした演習を交えながらわかりやすく講義していただきました。

第2日は小・中学校における心の教育の取組について実践発表をしていただきました。ここでは第2日の実践発表の内容について紹介します。



指導者 仁保小学校教諭 神原久美子

国泰寺中学校教諭 萩原 融

仁保小学校の心の教育の実践

- 「内から外への教育」～心の基礎・心の耕し～
“「道徳の時間」の充実を通しての道徳的実践力の育成”
【指導法の工夫】
・目的に応じた教材、児童の実態に応じた資料の準備
・行為のもととなる「ものの見方・考え方」に着目
・発問の精選、授業の山場づくり、板書の工夫
- 「外から内への教育」～場づくり・肯定的評価・継続的指導～
“学校の全教育活動を通しての道徳的実践”
【指導のポイント】
・目指す子ども像をしっかりともつ。
・子どもの思考の流れを大切に。
・各教科・領域との関連を明確にする。
・体験的活動との関連を図る。
・地域・保護者との連携を進める。

国泰寺中学校の心の教育の実践

- 生徒指導・生徒会活動を踏まえた道徳教育の側面から
【具体的な実践】
① 自作資料の開発
② 授業研究の充実
③ クロスカリキュラムの作成
④ ボランティア活動の充実
⑤ GTとして地域の方の招聘
⑥ 近隣の学校との共同研究
【授業研究の工夫点】
・「活動」個としての学習の場づくり(ワークシート)
・「共同」学習班による意見交流
・「表現の共有」学級内での意見交流
コの字型の机配置の工夫など



初任者研修は、現職研修の一環として、そのスタートの1年間の研修を通して、新任の先生方に教育者としての使命感や教科指導および学級・保健室経営などに関する専門的知識、広く豊かな教養、そしてこれらを基盤とした実践的指導力を身につけていただくことをねらいとしています。

今年度は、小・中・高・養護学校の97名の先生方がこの研修に取り組みました。以下に主な研修内容と受講者の感想の一部をご紹介します。



在勤校における研修

教員としての基礎的素養や学級経営、保健室経営、学習指導、生徒指導などについて、校長先生・教頭先生・指導教員を中心に、学校のいろいろな先生方の協力をいただき、日々の実務に即して、組織的・計画的に実施している研修です。



わたしの初任者研修

初任者研修とわたし

南観音小学校教諭 生村 真紀

初任者研修は、私にとって宝探しの冒険でした。試練や困難を乗り越え、たくさんの宝物を手にすることができました。中でも特に大切なものが二つあります。一つは、うれしいことも悲しいことも共有できる仲間です。もう一つは、これからの実践の基礎になる理論と知識です。しかし、これらを含めて私が手にした宝物はまだまだ原石です。これからも実践と研修を重ね、ピカピカに磨いていきたいと思います。

最後に初任者研修で学んだ私の大好きな言葉を紹介させていただいて、今までご指導ご助言いただき、温かく見守ってくださったすべての先生方へのお礼と二年目への決意とさせていただきます。ありがとうございます。

「すべての子どもに、居場所と出番のある教室を」

教育センター等における研修

新規採用教員研修講座

学習指導、生徒指導や学級経営、保健室経営、人権教育、特別支援教育等、教育の基本的事項について研修しました。

施設・他校種等訪問参観研修

平和記念公園や他校種の学校における研修を通して平和教育や個に応じた教育などについて学びました。

宿泊研修

寝食を共にし、体験的な活動やグループワークなどを取り入れた研修を行い社会性や人間性を高め合いました。



この他にも、服務研修や実地指導、選択研修など多様な研修を実施しています。

初任者研修を通して

安西中学校教諭 久保 咲子

私は初任者研修を通して、多くのことを学び、たくさんの人と出会うことができました。教育センターの講座では非常に貴重な経験をし、感動しました。この日々の研修で得たものすべてを自分の力にし、それを笑顔という形で、目の前の大切な生徒たちに還元していきたいです。

まだまだ未熟な私ですが、初任者研修にかかわってくださった先生方への感謝の念とチャレンジする気持ちを忘れず、早く周りの先生方に追いつくことができるよう、努力し、成長していきたいです。

印象に残った研修

美鈴が丘高等学校教諭 平賀 直之

もっとも印象深い研修は選択して受講した「キャリア教育講座」です。生徒が進路について相談に来たときに、生徒の思いを十分に受け止めせず、指示や助言をしてしまうことを警告する内容でした。

教師役と生徒役に分かれて模擬の進路相談をすると、警告された通りの結果でした。「ダメだな」と自戒の念を覚えました。言葉少ない効果的な発問で生徒自身に考えさせるようにすると、生徒は「聞いてもらえた」と実感することに気がきました。

初任者研修で学んだいろいろなことを実践していこうと思います。

今感じていること

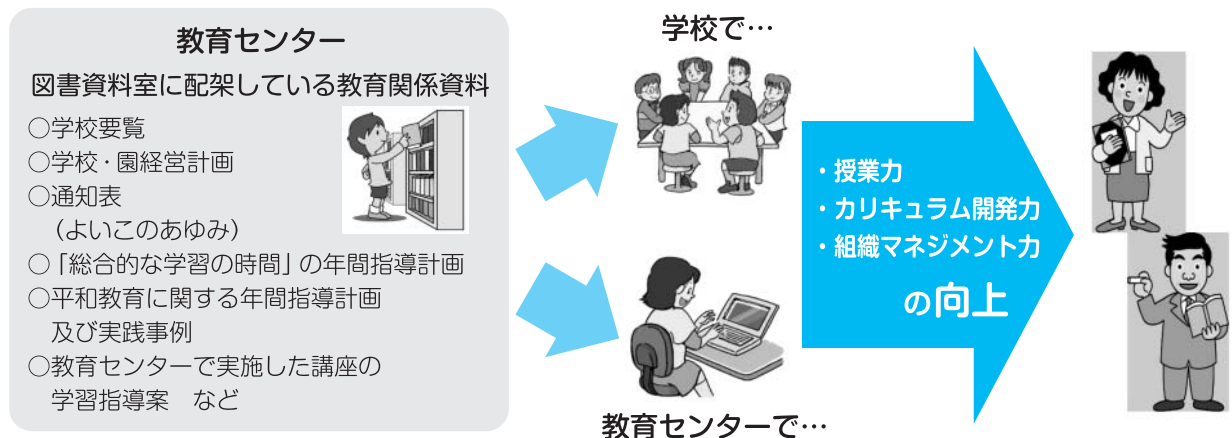
黄金山小学校養護教諭 阿部 京子

「先生の眉毛が今日は怒っているなあ。」定期健康診断を無事に終えることだけを考えていた1学期のある日の児童の言葉です。その頃の私の思いや迷いを共感的に聞き、一緒に考え、励ましてくださったのが指導教員の先生です。話を聞いてもらえることのうれしさや見守ってもらえる安心感は心地よいものです。

養護教諭として、私も子どもたちにこのように感じてもらいたいと思いがばっています。いつも笑顔でいたいと願いながら…。

カリキュラム開発を支援します！

教育センターでは、各学校・園における授業・保育実践に有用な教育情報を計画的に収集・開発・提供することを通して、学校・園のカリキュラム開発を支援できるように様々な事業を展開しています。



現在新たに取り組んでいる内容

映像による「私のわくわく 授業・保育」

教育センターでは、広島市の新しい教育の実現に向けて、授業・保育改善のより一層の推進を図ることを目的として、創意工夫あふれる授業・保育の映像による記録を募集しています。収集した記録は図書資料室に配架しますので、校内研修会や教材研究などにご活用ください。



地域の教育用素材 (写真やビデオ等)

校内LANを活用した分かる授業のより一層の推進を図るために、本市立小・中・養護学校の教員によって収集・作成された地域の教育用素材【写真又はビデオ、その活用事例(学習指導案、ワークシート等)】を募集しています。これらは、教育センター内部Webページを通して各学校に提供いたします。



教育センターニュース

授業に役立つ情報や教育センター事業に係る情報等を教育委員会LANを使って約1週間を目安に定期的にメール配信しています。共通資料室の中の教育センターフォルダには過去のセンターニュースが保存されていますので是非ご覧ください。



COLUMN ●コラム● 「人間力」とは

平成17年10月26日に『新しい時代の義務教育を創造する(答申)』(中央教育審議会)が出されました。この中には、「子どもたちの「人間力」を豊かに育てることが改革の目標である。」と示されています。では、「人間力」とはどのような力をさすのでしょうか。

- 平成15年4月10日に出された、内閣府『人間力戦略研究会報告書』では、「人間力」を「社会を構成し運営するとともに、自立した一人の人間として力強く生きていくための総合的な力」と定義し、その具体的な構成要素として以下の3点を挙げています。
- ①知的能力的要素……………「基礎学力(主に学校教育を通じて習得される基礎的な知的能力)」、「専門的な知識・ノウハウ」を持ち、自らそれを継続的に高めていく力。また、それらの上に応用力として構築される「論理的思考力」、「創造力」など。
 - ②社会・対人関係的要素…「コミュニケーションスキル」、「リーダーシップ」、「公共心」、「規範意識」や「他者を尊重し切磋琢磨しながらお互いを高め合う力」など。
 - ③自己制御的要素……………これらの要素を十分に発揮するための「意欲」、「忍耐力」や「自分らしい生き方や成功を追求する力」など。

これらを総合的にバランス良く高めることが、「人間力」を高めることであると示されています。

そして、「人間力」は、学校、家庭、地域及び産業等のそれぞれの場を通じて段階的・相乗的に醸成されるものであり、「人間力」強化のためには、学校、家庭、地域および産業等という四者間の連携、協力が不可欠であるとも述べられています。

このように、「人間力」は、学校教育、家庭教育、民間教育、地域教育などを通して高められるものです。その中で、義務教育としての学校教育においては、その特徴を活かしながら、必要な部分を担うべく具体的な取組を推進することが必要です。



「教育センターの事業に関するアンケート」結果

平成17年9月15日から10月14日の期間に、「教育センターの事業に関するアンケート」を、教育センター内部Webページで、各学校・園を対象として実施しました。たくさんの教職員の皆さんにご協力いただきました。ありがとうございました。ご回答いただいたアンケートの中から、主な結果を抜粋してご紹介します。

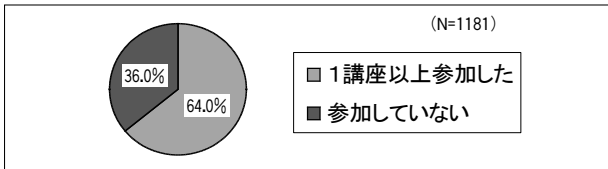
調査項目

アンケートでは、主に次の3点についてお答えいただきました。

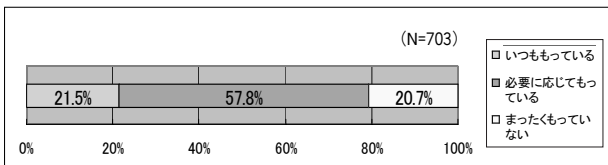
- 研修講座に関する内容
- 内部Webページに関する内容
- 図書資料室に関する内容

調査結果

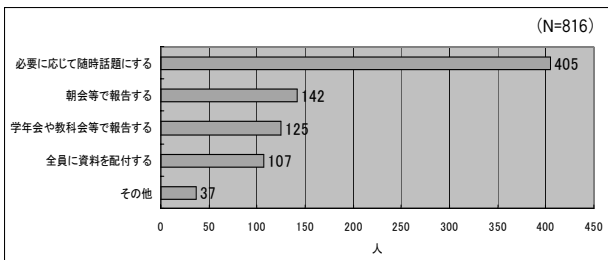
1 今年度、研修講座に1講座以上参加した人の割合



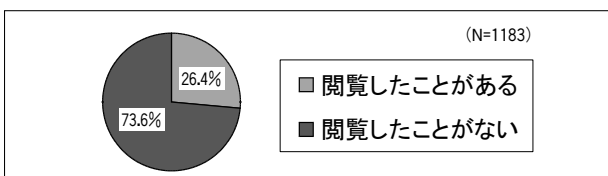
2 受講した研修内容を校内で共有する機会の有無



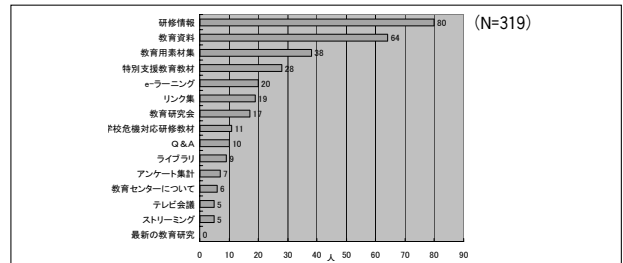
3 研修内容を共有する方法



4 教育センター内部Webページの閲覧の有無



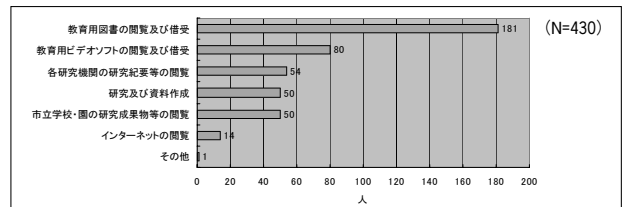
5 内部Webページでよく利用するコンテンツ



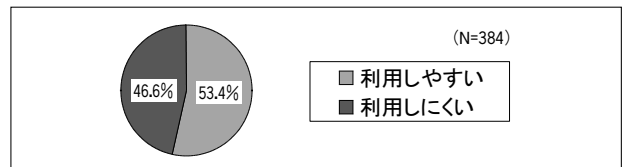
6 図書資料室の利用の有無



7 図書資料室の利用目的



8 図書資料室の利便性



これらの他にも、自由記述でたくさんのご意見をいただきました。その結果から、次のようなことがわかりました。

- 教育センターで研修を受けた教職員の79.3%が研修内容の共有を図っている。
- 内部Webページで公開する情報として、研修情報や指導案などの教育用資料、地域素材などのニーズが高い。
- 図書資料室は、利用しやすいと感じている方が過半数を超えているが、教育センターの立地や開館時間等の点で来所しにくい状況もある。

79.3%もの教職員の方々が研修内容を校内で共有してくださっていることに感謝するとともに、皆様の声を真摯に受け止めながら、研修の内容の共有化がより一層進むように研修内容の一層の充実をめめます。また、内部Webページなどを利用した情報提供の拡充や利便性の向上を図ることで、「頼りにされる教育センター」を目指していきたいと思います。

教育センターひろば

●研究協力員・研究協力校●

教育センターでは、指導主事が研究を進めるに当たり、次の学校に、データの収集や先進的な授業実践等で研究の協力をお願いしています。

教育用コンテンツの開発・作成に係る実践研究

久留島和彦 (神崎小)	益井 修 (梅林小)
伊賀崎弘樹 (翠町小)	岡田 泰 (原小)
前田 真理 (白島小)	升本 公子 (可部南小)
玉井 基宏 (三入小)	近藤 真一 (楽々園小)
上野 優香 (比治山小)	安田 仁 (己斐小)
朝川 佳子 (口田小)	藤井 達也 (亀崎小)
小早川 透 (比治山小)	満汐 順子 (矢野南小)
北村知恵子 (五田市東小)	瀬戸 幹夫 (広島養護)
杉原 進 (矢野小)	西田 直樹 (袋町小)
菊間 博明 (東浄小)	正岡 亮 (庚午小)

豊かな心を育む道徳の時間の指導法に関する研究

研究協力校 広島市立日浦小学校	校長 福本 洋雄	研究推進代表者 鹿渡由美子
研究協力校 広島市立早稲田中学校	校長 神津 住男	研究推進代表者 中山 由可

少人数学級における教育指導の工夫改善に係る実践的研究

研究協力校 上温品小学校	校長 池乃本 正子	研究推進代表者 藤井 勝巳
研究協力校 上安小学校	校長 空間 浩道	研究推進代表者 上向井 佳子
研究協力校 鈴張小学校	校長 多田 昭枝	研究推進代表者 高田 尚志
研究協力校 祇園東中学校	校長 北川 威子	研究推進代表者 久保 肇

●館内作品展示●



広島市立学校の教職員の作品（絵画，写真，書，彫刻，工芸）を館内に展示しています。豊かな文化の香りとともに憩いや潤いを与えてくださっています。展示にご協力いただいた皆様、ありがとうございました。

●ロビー展示及びリーフレットの配布●



教育に関する「最新の情報」や「今、話題となっている情報」などを季節感が漂うロビーの掲示とともにリーフレットとして紹介しています。来所された際には、掲示をご覧いただくとともに、是非ともリーフレットをお持ち帰りください。

〈今年度のロビー展示及びリーフレットの内容〉

「工夫しよう！ 教室と家庭をつなぐ学級通信」

「学校における個人情報保護のための配慮事項」

「学校評価システムにおける外部評価の生かし方」など



題 字 …………… 広島市立南観音小学校校長 田原 和子
表紙絵 …………… 広島市立牛田中学校教頭 中島 健二

編集後記

今年度もあと1か月余りとなりましたが、教育センターは引き続き各学校・園の教育活動を支援していきますので、今後とも教育センターをご活用ください。

また、ご意見ご感想、または今後取り上げてほしい記事等のご要望があればお寄せください。

編集・発行／広島市教育センター

〒732-0068 広島市東区牛田新町一丁目17番1号
TEL (082) 223-3563 FAX (082) 223-3580
E-mail: center@center.edu.city.hiroshima.jp
外部Webページ: <http://www.center.edu.city.hirosima.jp/>
内部Webページ: <http://192.168.6.10/>